

©ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。 バックナンバーは www.raptokyo.co.jp から

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

旧年中はひとかたならぬお世話になり、誠にありがとうございました。

年も押し迫った一二月。政権が変わりました。日本が変わる、多くの人が新しい政権に期待しています。昨年は厳しい経済状況に加えて、東日本大震災の復興のスピードも上がらず、全体的にいまひとつ、前進できなかった年であったように思います。

また、私自身も、目標にしていた事柄を一部、成し遂げることができないまま、今年を迎えることとなってしまいました。反省すべき点は多々あるのですがそんな中でも、たくさんの方との出会いがありました。また、様々なことをお客様に学ばせていただいた一年間でもありました。

「大変な時代」になったと耳にします。再び昔のような、「右肩上がり」の世の中へ向かうことは難しい状況だと思います。民主党から自民党に政権が変わり、政党が変わると、政治・行政の大きな仕組みや流れが変わります。その「変化」が、いまの状況を打破できるのか、そして私たち自身も、今までのやり方や流れを変え、様々な問題に立ち向かっていく必要があるのではないのでしょうか。

従来型の仕事のスタイルとは何か？それをどう変えていけばいいのか？既存スタイルの見直し、新しい分野へのチャレンジなど従来型からの「脱皮」を重ねて行きたいと考えております。

今年も皆様のご指導をよろしくお願いいたします。

平成二十五年一月

ラップ東京有限公司

代表取締役

池谷朝洋

妖怪？魔除け？神の使い？不思議な魅力を持つ干支、蛇（巳）。

日本だけでなく、世界各国の神話や民話でも妖怪のように登場する蛇。一方で神の化身でもあり、商才、美の象徴ともされています。こんなに両極端のイメージがある生き物も珍しいものです。巳年の人は辛抱強く勤勉、用心深く、聡明な方が多いそうです。

自らの判断と自らの力だけで「脱皮」をしていく蛇。現状を打破し、新しい自分を見つけ出す、今年の干支にぴったりかもしれません。

蛇（巳）にまつわることわざ。

蛇に足無し魚に耳無し

蛇は足がなくても這って進めて、魚は耳がなくても感じるができる。

今年も、皆様のお役に立てるような様々な内容の「ラップニュース」をお届けします。お楽しみに！

